

案件に関連する指摘・対応状況

国名：案件名
ネパール：西部地域小水力発電所改善計画
(1) 問題・指摘の概要
本事業で改修された2か所の小水力発電所の年間発電電力量が改修前の基準値を下回っており、両発電所を改修することにより逼迫した電力需要への対応を図るという事業の目的が十分に達成されていない状況となっていたとの指摘が外部からなされた。
(2) 原因
本事業で改修された小水力発電所は、基幹送電線の接続されていない地域への電力供給を担うものであったが、案件計画時に想定されていなかった基幹送配電システムの延伸が急速に進捗し、小水力発電所からの電力供給地域が変更となった。また、バジャン発電所については地滑りによる導水路の損傷も重なり、両発電ともに発電量が目標値を大きく下回った。
(3) これまでの対応及び現状等
本事業の事後評価では、実施機関への提言として、発電所の活用促進に向け、両発電所の基幹送電システムへの同期及びバジャン発電所の導水路の改修が示されており、JICAから実施機関に対して実施に向けた働きかけを継続した。結果、バジャン発電所の導水路補修は2024年8月に完了し、基幹送電システムへの同期工事開始に向けた準備が現在進められている。
(4) 今後の対応・教訓等
両小水力発電所の基幹送電システムへの同期工事が早期に実施されるよう、引き続きネパール電力公社 (NEA) による対応をフォローしていく。